

安全データシート (SDS)

作成： 2017年 1月 17日

改訂： 2021年 4月 1日

1. 【製品および会社情報】

製品名 : SN-1182 クロロプレクターポリン
 会社名 : 三喜工業株式会社
 住所 : 千葉県千葉市中央区今井1-4-16
 担当部門 : 企画開発部
 電話番号 : 043-262-8100
 FAX番号 : 043-263-2638
 緊急連絡先 : 043-262-8100
 整理番号 : B100003

2. 【危険有害性の要約】

GHS分類 : 分類基準に該当しない
 (本製品は「成形品」であり、SDSの作成が必要な「化学製品」には該当しない。)
 危険性 : シート状の固体で、通常の手扱いは問題無し。
 可燃性物質であり、着火源があれば燃える。
 有害性 : シート状の固体で、通常の手扱いは問題無し。
 燃焼した場合の煙・ガスを多量に吸入すると粘膜(眼・鼻・喉)を刺激し、頭痛、身震い、吐き気、食欲不振を起こす恐れがある。

3. 【組成・成分情報】

単一製品/混合物の区別 : 混合物 (成形品)
 一般名 : ゴム引布
 成分情報 : 合成ゴム、ナイロン繊維、無機粉末、ゴム薬品、他

P R T R / 安全衛生法に該当する成分

成分名	C A S N o .	官報公示 整理番号	含有量 (%)
鉱油	—	—	1~10
カーボンブラック	1333-86-4	(5)-5222	1~10
二酸化ケイ素	7631-86-9	(1)-548	1~10
無水フタル酸	85-44-9	(3)-1344	0~0.5
2-イミダゾリジンチオン	96-45-7	(5)-423	0~0.5
酸化亜鉛	1314-13-2	(1)-561	1~5

4. 【応急措置】

- 吸入した場合 : 燃焼時に発生したガスを大量に吸入した場合、新鮮な空気のある場所に移動すること。喉の炎症、呼吸困難やその他の症状が出た時は、医師の手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 石鹼と水で洗う。
- 眼に入った場合 : 直ちに多量の水で洗眼する。必要に応じ眼科医に診断を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 出来るだけ吐き出し、水で口内を洗浄し、医師の手当てを受ける。

5. 【火災時の措置】

- 消火方法 : 一般火災に準じた消火方法を用いる。
- 消火剤 : 水、泡、粉末、炭酸ガス等。冷却効果の大きいものが望ましい。

6. 【漏出時の措置】

固体で該当せず。

7. 【取扱い及び保管上の注意】

- 取扱い : 梱包体は重量物であり、落下のないよう積み重ねに注意。
- 保管 : 直射日光、紫外線の照射、雨、風及び高温多湿の場所を避けること。

8. 【暴露防止及び保護措置】

- 設備対策 : 特に無し。
- 管理濃度／許容濃度 : 加硫ゴム製品（成形品）として情報無し。
- 保護具
- 呼吸器の保護 : 作業条件によって、保護マスクを着用する。
- 手の保護 : 作業条件によって、保護手袋を着用する。
- 眼の保護 : 作業条件によって、保護眼鏡を着用する。
- 皮膚及び身体の保護 : 作業条件によって、作業着、安全靴を使用する。

9. 【物理的及び化学的性質】

- 外観等 : シート成形品
- 色 : 黒
- 比重 : ー
- 融点 : 知見無し
- 溶解性 : 水に不溶
- 引火点 : 知見無し
- 爆発特性 : 特に無し

10. 【安定性及び反応性】

- 安定性 : 紫外線・熱によって劣化する。
一般的な貯蔵、取扱いにおいては安定で反応性はない。
- 燃焼性 : 可燃性物質であり、着火源があれば燃える。
- 特定条件下で生じる : 加硫ゴム製品（成形品）として情報無し。
- 危険な反応
- 危険有害な分解生成物 : 熱分解、不完全燃焼により黒煙、一酸化炭素などが発生する。

11. 【有害性情報】

急性毒性	: 加硫ゴム製品（成形品）として情報無し
局所効果	: 加硫ゴム製品（成形品）として情報無し

12. 【環境影響情報】

分解性	: 加硫ゴム製品（成形品）として情報無し
残留性	: 加硫ゴム製品（成形品）として情報無し
生体蓄積性	: 加硫ゴム製品（成形品）として情報無し

13. 【廃棄上の注意】

「廃棄物の処理および清掃に関する法律」に従い、産業廃棄物として処理する。
廃プラスチック類に該当する。

14. 【輸送上の注意】

火気、水漏れ、強い衝撃による破損が無いよう注意する。

15. 【適用法令】

- ・ 消防法、指定可燃物 合成樹脂類（3,000kg以上）
- ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
- ・ P R T R法、労働安全衛生法上、本製品は固体であるため報告すべき事項は、特にありません。

16. 【その他の情報】

本製品は固体状（成形品）であるため、安全データシート作成の対象製品ではありませんが、製品を安全に取扱うために必要な情報を本データシートにて提供するものです。

記載内容は、現時点で入手出来る資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により、改訂することがあります。また、本安全情報は一般的な取り扱いを前提としたものであり、特殊な取り扱いの場合には、用途、用法に応じた適切な安全対策を講じた上でご利用下さい。
本安全情報は情報提供であって、保証するものではありません。